

【画像の一覧表から好きな画像を選んで表示する】

Excelには「VLOOKUP関数」というのがあります。

ちょっと難しい関数ですが、使えると何かの場面で便利な時があります。

ただし、この関数は、文字列にはとっても便利なのですが、画像には適用できません。

なので、画像でも似たような機能はないかしら？ということで今回の内容です。

下準備が結構大変ですが、こんなことが出来るの！というのを知っておくのもよいのでご紹介です！

～ 作成の流れ ～

1. 一覧表を作成
2. 必要な部分にセルの名前の定義を設定
3. 対象となるセルの「画像のリンク貼り付け」設定
4. リンク貼り付けした画像に名前の定義を設定

1. 一覧表を作成

①下を参考に新規 Book にデータを入力します。列幅も一緒に調整してください。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	日付	今日の花	花言葉		日付	今日の花	花言葉	背景番号
2	3月1日	エリカ	謙遜、休息					
3	3月2日	アイスランド・ポピー	慰め					
4	3月3日	花桃	恋のとりこ、よい気立て					
5	3月4日	アザレア	節制、愛の喜び					
6	3月5日	君子欄	貴い					
7	3月6日	ペゴニア	親切、丁寧					
8	3月7日	風鈴層	感謝、後悔					
9								
10	番号	画像						
11	背景01							
12	背景02							
13	背景03							
14	背景04							
15	背景05							
16	背景06							
17	背景07							
18	背景08							
19								

※列幅は以下の通りです

B、C、F、G、Hを「30」に設定します。

上の見本ではF列、G列、H列は文字を見やすくするために幅を設定していない状態です。

②表を見やすくするために下を参考に書式設定をします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	日付	今日の花	花言葉		日付	今日の花	花言葉	背景番号
2	3月1日	エリカ	謙遜、休息		3月1日			背景01
3	3月2日	アイスランド・ポピー	慰め					
4	3月3日	花桃	恋のとりこ、よい気立て					
5	3月4日	アザレア	節制、愛の喜び					
6	3月5日	君子欄	貴い					
7	3月6日	ペゴニア	親切、丁寧					
8	3月7日	風鈴層	感謝、後悔					
9								
10	番号	画像						
11								
	背景01							
	背景02							

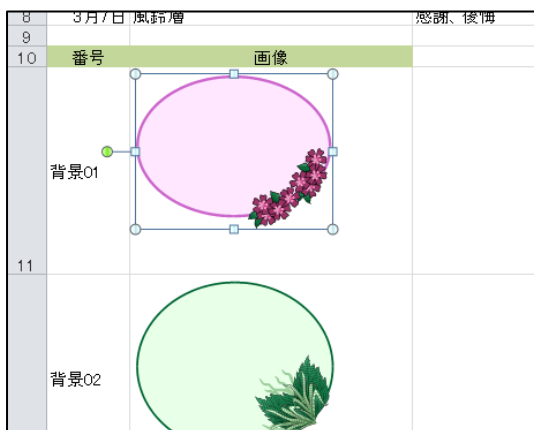
セル A1 から C1、セル E1 から H1、セル A10 から B10 : 中央揃え、塗りつぶし（色任意）

11～18 行目 : 高さ「135」

セル A2 のデータを、セル E2 へコピー

セル A11 のデータを、セル H2 へコピー

③背景画像を挿入します。挿入した画像サイズは下の数値に設定します。



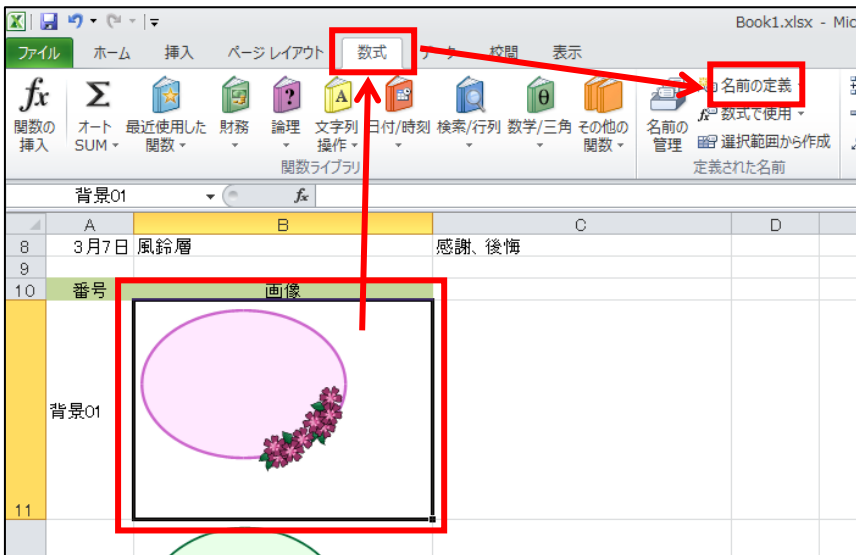
高さ : 4.5cm、90度回転

2. 必要な部分にセルの名前の定義を設定

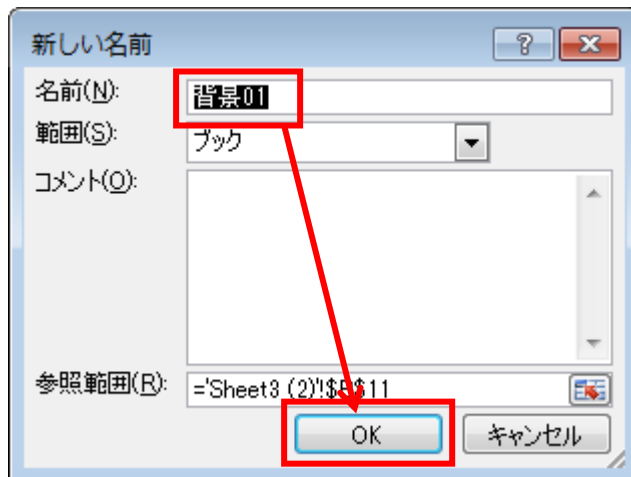
①それぞれの画像のセルに名前の定義を設定します。

（背景 01 を例に説明します）

「セル B11 を選択」 - 「数式」タブ - 「名前の定義」とすすみます。



下の様な画面が表示されるので「名前」部分に任意の名前を入力し「OK」をクリックします。



今回は「番号」の部分の名前とします。

他の画像に名前の定義を設定します。

これ以外にセル H2 にも「背景の選択」という名前の定義をします。

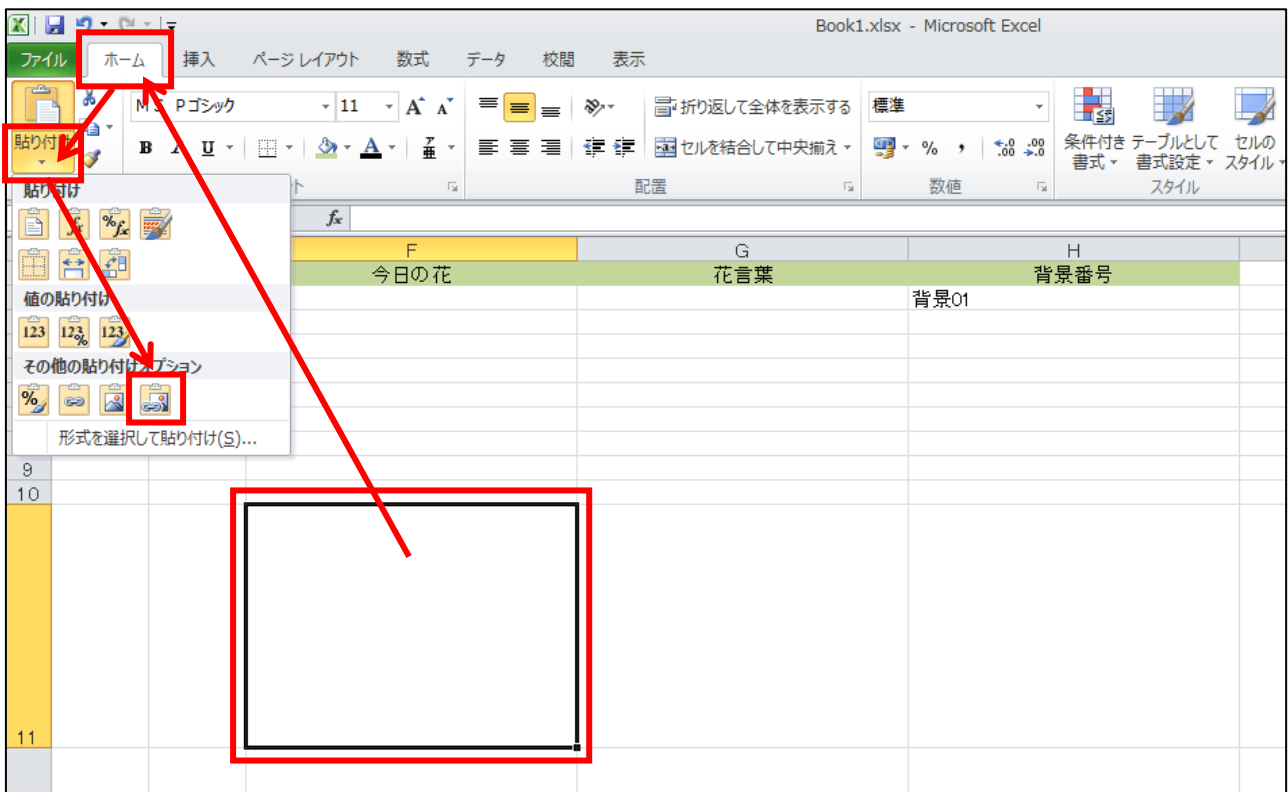
3. 対象となるセルの「画像のリンク貼り付け」設定

①セルH2 をクリックし、コピーをします。

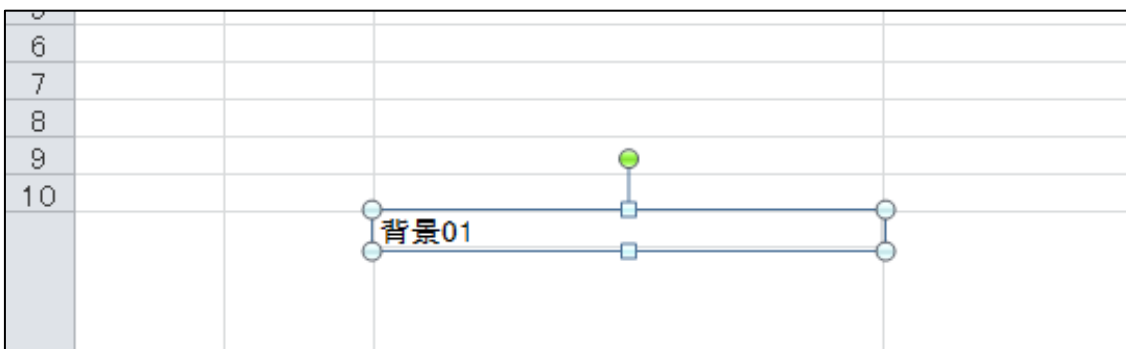
②貼り付け先のセルF11 をクリックし、「ホーム」タブの「貼り付け」の▼をクリックし



（リンクされた画像）をクリックします。

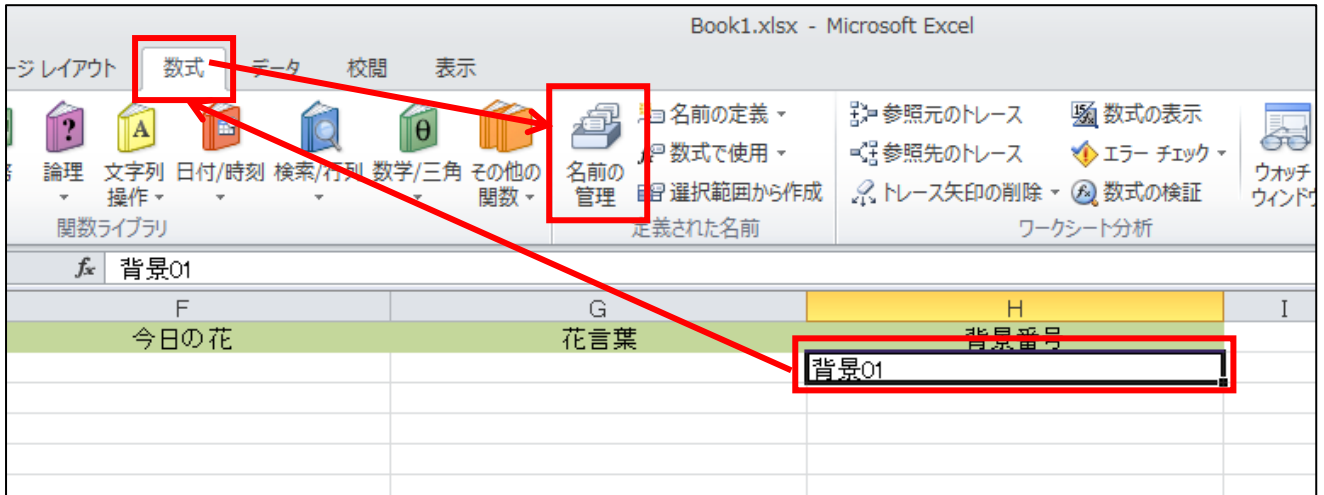


③下の様に貼り付けられます。

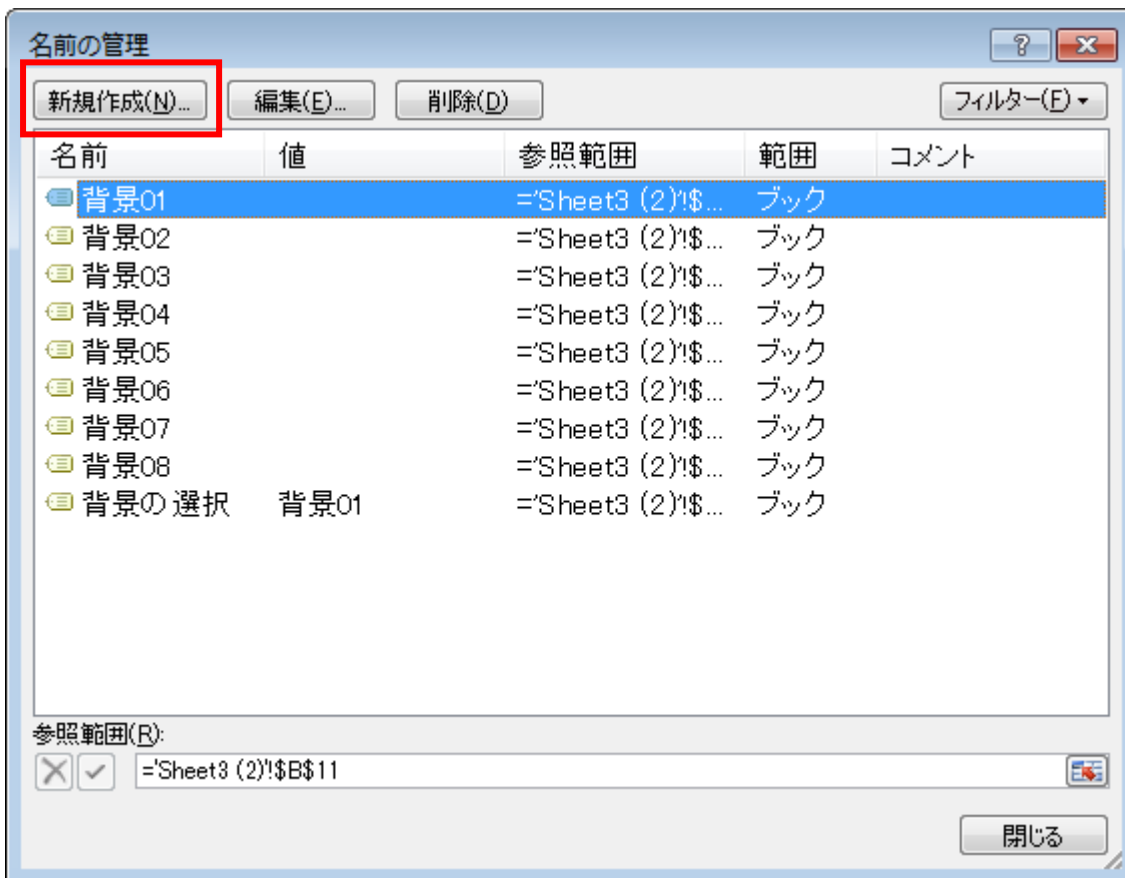


4. リンク貼り付けした画像に名前の定義を設定

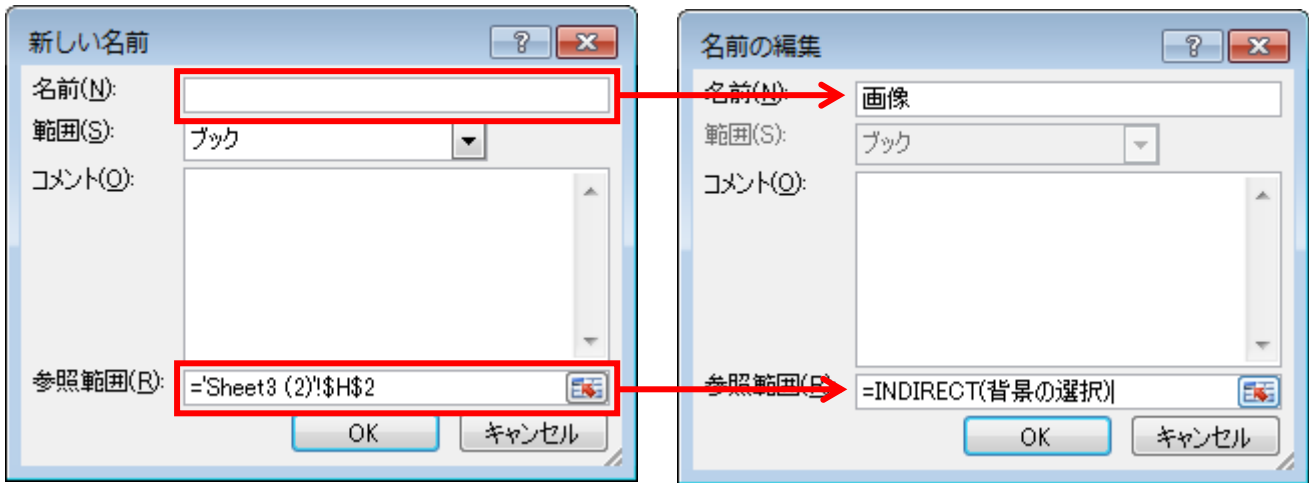
①セルH2 をクリックし、「数式」タブをクリックし、「名前の管理」をクリックします。



②下の様な画面が表示されるので、「新規作成」ボタンをクリックします。



③下の様な画面が表示されるので、「名前」、「参照範囲」を下を参考に入力します。



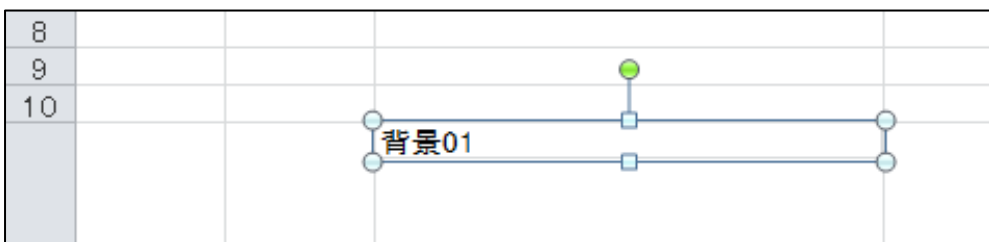
名前：画像

参照範囲：=INDIRECT(背景の選択)

↑赤い文字の部分は半角で入力します

④「OK」ボタンをクリックし、名前の管理一覧画面が表示されたら「閉じる」をクリックします。

⑤先ほどリンク貼り付けした画像をクリックします。



⑥数式バーに、「=画像」と入力し、「Enter キー」を押します。（=は半角で入力します）



以上で設定が完了です。

あとは、セル H2 の背景番号を書き換えると、それに対応する画像が表示されます。

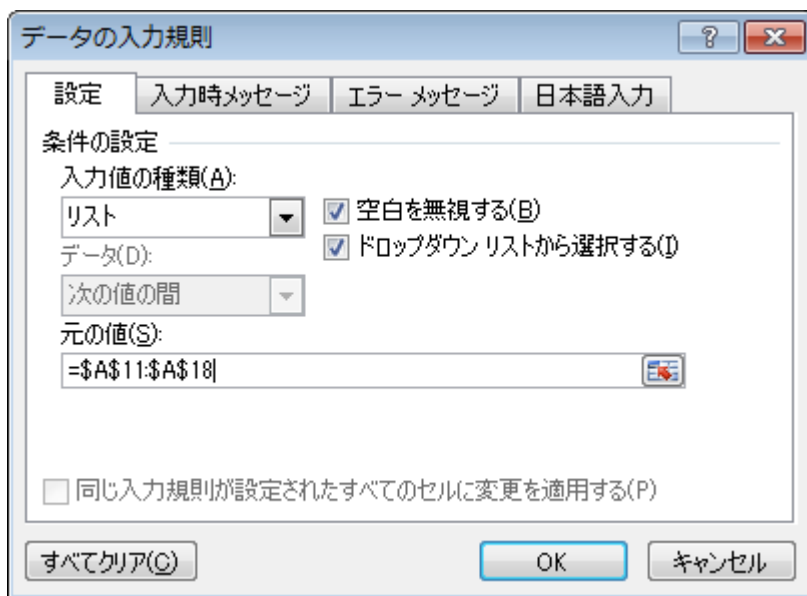
～～ 参 考 ～～

完成品と同じにするには、まだまだ他の設定もします。

ここでは、ざっくりと方法を紹介いたします。

背景番号を一覧から選べるようにする（入力規則）

「セル H2 を選択」 - 「データ」タブ - 「入力規則」とすすみ、下の画面が表示されたら



入力値の種類「リスト」にし、

元の値「セル A11 から A18」選択

「OK」をクリック

※同様にセル E2 も日付が一覧から選べるようにします。

日付を選ぶと今日の花の名前と花言葉が右側の表に表示される（VLOOKUP 関数）

下のセルに VLOOKUP 関数を設定します。

セル F2 =VLOOKUP(E2,\$A\$2:\$C\$8,2,0)

セル G2 =VLOOKUP(E2,\$A\$2:\$C\$8,3,0)

右側の表に表示された内容が背景画像に重なるように設定する（画像のリンク）

セル E2 をコピーし、画像のリンク貼り付けをする

セル F2 をコピーし、画像のリンク貼り付けをする

セル G2 をコピーし、画像のリンク貼り付けをする

貼り付け後に、余分な周りの部分（セルの線）をトリミングしておくとう綺麗です。

背景画像の部分だけが印刷されるようにする（印刷範囲の設定）

セル F11 のみ印刷範囲の設定をする